

☆☆めざす児童像：「気づく子 学ぶ子 元気な子」☆☆

大村市立大村小学校
学校だより

感じて動く

文責：校長 高木 修
令和6年11月7日 No.15

☆☆子どもが「喜んで登校し 満足して下校」する学校づくり☆☆

◆「ココロねっこ運動強調月間」



11月は「ココロねっこ運動強調月間」です。長崎県では、毎年、7月と11月を本月間と定めています。11月に設定されているのは、「こども家庭庁」が11月を「秋のこどもまんなか月間」と定め、子ども・若者の健やかな育成及び子ども・若者が社会生活を円滑に営むことができるための支援や取組を呼びかけていることや、「児童虐待防止推進月間」としていることを踏まえてのことだそうです。年2回の強調月間の周知のため、毎年、学校だよりでもこうやってお知らせをしています。

長崎県の県民運動である「ココロねっこ運動」の実践に、我々大人一人一人が意識して取り組んでいくことが大切だと考えています。学校・家庭・地域が一体となって、これからも子どもたちの「心の根っこ」を育てていきましょう。

大人みんなで 子どもの心を育てよう！



ココロねっこ運動

長崎っ子をすこやかに育てるために



※ ココロねっこ運動は、子どもの心の根っこを育てるために、大人のあり方を見直し、みんなで子どもを育てる県民運動です。



◆ 家族ウォークラリー大会

11月3日（日）に、大村小学校区青少年健全育成協議会（健全協）主催、大村小学校区子ども会育成連絡協議会（校区連）主管で、「第39回 家族ウォークラリー大会」が開催されました。前日の同じ時刻にはとても強い雨が降っていましたが、この日は「快晴」で、絶好のウォークラリー日和となりました。

全50チーム、約200名の参加者が、家族や友達と一緒に、10個の問題を解きながら大村小学校区を歩きました。私も参加させてもらいましたが、町並みや歴史等を再発見できたとてもいい機会となりました。

約50名のスタッフの皆さん、お世話になりました。そして、楽しい機会をつくっていただき、ありがとうございました。